

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	イオン九州株式会社		コード	2653
提出日	2024/5/1	異動(予定)日	2024/5/24	
独立役員届出書の提出理由	2024年5月24日開催予定の定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)														異動内容	本人の 同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし			
1	黒須 綾希子	社外取締役	○														○		有
2	柚木 和代	社外取締役	○														○		有
3	青柳 俊彦	社外取締役	○											○				新任	有
4	笹森 弘章	社外監査役				△		△											
5	新井 直弘	社外監査役						△		△								新任	
6	古賀 和孝	社外監査役	○														○		有
7	松本 一哉	社外監査役	○											△					有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当事項はありません。	黒須綾希子氏は、当社のデジタル拡大戦略及び人材育成における女性活躍のため、経営者の視点からの確に助言、提案をいただいております。同氏の女性経営者としての経験とECビジネスの先進的かつ豊富な知見を引続き当社の経営に反映して頂きたく、社外取締役として選任しております。なお、同氏は東京証券取引所が定める独立性の要件を満たしていることから、独立役員に指定しております。
2	該当事項はありません。	柚木和代氏は、長年にわたり国内大手百貨店グループの経営に携わってまいりました。海外勤務をはじめ、豊富な経験と実績からガバナンス強化や事業ポートフォリオ改革、さらにはダイバーシティのロールモデルとしても多様な取組みにより飛躍的な業績向上に寄与されました。その高い知見を踏まえ、当社のガバナンス、サステナブル経営推進に向けた適切な監督、助言をいただけることを期待し、社外取締役として選任しております。なお、同氏は東京証券取引所が定める独立性の要件を満たしていることから、独立役員に指定しております。
3	青柳俊彦氏は、九州旅客鉄道株式会社の代表取締役会長であります。当社は九州旅客鉄道株式会社と取引関係にありますが、取引の規模、性質に照らして、独立性に影響を及ぼすおそれはないと判断しております。	青柳俊彦氏は、九州旅客鉄道株式会社の経営を長年経験し、代表取締役社長就任後に株式上場の実現やガバナンス体制を構築されJR九州グループの企業価値向上に貢献されるなど、経営全般に対する豊富な知見及び実績と経験を有しております。その高い知見を踏まえ、当社が推進するエリア戦略、ガバナンス及びリスクマネジメント、サステナブル経営等について当社経営に反映していただき当社の更なる企業価値向上につながることを期待し、社外取締役として選任しております。なお、同氏は東京証券取引所が定める独立性の要件を満たしていることから、独立役員に指定しております。
4	笹森弘章氏は、過去に当社の親会社であるイオン株式会社の業務執行者でありました。また、過去に当社の兄弟会社であるイオンベトナムの業務執行者でありました。	笹森弘章氏は、イオングループ企業の多様な業務経験を持っております。グループ事業に関する広い知識と経験を当社の監査に活かすことができるものと判断し、社外監査役として選任しております。
5	新井直弘氏は、当社の主要な取引先である株式会社三井住友銀行の出身で、過去に当社の兄弟会社である株式会社イオン銀行、イオンフィナンシャルサービス株式会社の業務執行者でありました。	新井直弘氏は、長年にわたって金融機関の実務及び経営者として培われた豊富な経験と幅広い見識を有し、当社において経営の合理性・透明性を高めるとともに、経営に有用な意見・助言をいただけることを期待して、社外監査役として選任しております。
6	該当事項はありません。	古賀和孝氏は、主に弁護士としての専門的見地等より、当社の経営に對する確かな助言・監督をいただけるものと判断し、社外監査役として選任しております。なお、同氏は東京証券取引所が定める独立性の要件を満たしていることから、独立役員に指定しております。
7	松本一哉氏は、当社の会計監査人である有限責任監査法人トーマツの出身です。	松本一哉氏は、有限責任監査法人トーマツにて監査業務及び新規株式公開業務等を経験され、公認会計士として培われた豊富かつ高度な専門的知見を有しており、当社において社外監査役として中立かつ客観的観点から、当社の経営に有用な意見・助言をいただけることを期待し、社外監査役として選任しております。なお、同氏は当社の会計監査人である有限責任監査法人トーマツの職員でありましたが、当社の社外監査役に就任する前に同監査法人を退職しており、同監査法人が当社から多額の金銭を得ている会計専門家にはあたらないことから、当社の一般株主と利益相反が生じるおそれはなく、東京証券取引所が定める独立性の要件を満たすため、独立役員に指定しております。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。